

項目	内容
名称	カラギーナン、カラゲニン、カラギナン [英]Carrageenan [学名]-
概要	カラギーナンは、紅藻類 (アイリッシュモスなど) から抽出して得られる水溶性の食物繊維である。名前は、古くからこれを利用していたアイルランドのカラギーンの町の名に由来している。ゲル状になりやすく、粘性、保湿性、乳化安定性などがあるため、食品添加物 (増粘剤、安定剤) として、アイスクリーム、ゼリー、ソーセージなどに使用が認められている。また、食品の品質向上剤として使われる。
法規・制度	<ul style="list-style-type: none">■ 食薬区分<ul style="list-style-type: none">・カラギーナン：「医薬品的効能効果を標ぼうしない限り医薬品と判断しない成分本質 (原材料)」に該当する。・ヤハズツノマタ (アイリッシュモス) 全藻：「医薬品的効能効果を標ぼうしない限り医薬品と判断しない成分本質 (原材料)」に該当する。■ 食品添加物<ul style="list-style-type: none">・既存添加物 カラギナン (カラギーナン/カラゲナン/カラゲーナン/カラゲニン)：増粘安定剤
成分の特性・品質	
主な成分・性質	・硫酸基を有するガラクトタン (D-ガラクトースからなる多糖類の総称) の一種。紅藻類から抽出する。寒天に類似しているがゲル化力は弱い。熱水に可溶、一部冷水にも溶ける。
分析法	-

有効性	
循環器・呼吸器	調べた文献の中に見当たらない。
消化系・肝臓	調べた文献の中に見当たらない。
糖尿病・内分泌	調べた文献の中に見当たらない。
ヒトで の 評価 生殖・泌尿器	調べた文献の中に見当たらない。
脳・神経・感覚器	調べた文献の中に見当たらない。
免疫・がん・炎症	調べた文献の中に見当たらない。
骨・筋肉	調べた文献の中に見当たらない。
発育・成長	調べた文献の中に見当たらない。
肥満	調べた文献の中に見当たらない。
その他	調べた文献の中に見当たらない。
参考文献	(30) 「医薬品の範囲に関する基準」 (別添2、別添3、一部改正について) (PMID:12810413) Asia Pac J Clin Nutr. 2003;12(2):209-214. (91) Registry of Toxic Effects of Chemical Substances (RTECS).